

5月 ももぐみくらすだより

最近では、暑い日が続くようになり、園庭遊びでは汗をかきながらも遊びに夢中になっています。子どもたちの遊んでいる姿を覗いて見てみました。

～園庭遊び～



園庭で遊んでいる子どもたちの姿から、水や砂、泥、草木、花など自然の物を使った遊び、気の合う友達や異年齢のお友達やお兄ちゃん、お姉ちゃん達との関わりの中でのごっこ遊び、三輪車やストライダーで乗り物に乗って体を動かす遊びなど、一人ひとりが遊びを自分で見つけ、次から次へと遊びを広げています。「これで遊ぼう!」「一緒にこれしよう!」など声を掛けたり、お友達の手を引っ張って一緒に遊ぶ所まで行ったりと関わりを深めながら子どもたちは遊びを楽しんでいました。

～戸外遊び～



先日、とうもろこしの種植をした帰り道に、どんぐりや落ち葉が沢山落ちているのを見つけました。「どんぐりがあったよ!」「みんな!見て見て!虫がいるよ!」「落ち葉がいっぱい!」など子どもたちの中で、沢山の発見があったようです。普段の生活から離れ、違う景色を見た子どもたちは目をキラキラさせながら自然に触れて興味や関心を持っているようでした。

子どもたちの一つひとつの発見を大切に、
自然の中でのびのびと遊ぶ楽しさを体験して欲しいです。

